

★★★★子どもたちの笑顔を守っていくために★★★★

横浜の学童保育を元気にする署名にご協力をお願いします。

このコロナ禍の4年間で、学童保育は社会的な基盤を支える重要な役割があるとして、社会的認識が深まりました。その結果、国・市が学童保育に対し緊急時の対応体制を求めるなど、その役割はますます重要なものとなっています。私たち学童保育は、今日まで積み上げた実績を踏まえ指導員の専門性をもって、「こどもたちの、豊かで安全な放課後」と「保護者の働く時間」の保障を支えてきました。このような経験にたち、「放課後児童健全育成」制度の充実とその要である指導員の処遇の改善が急がれています。

横浜の学童クラブの少人数職員での運営は指導員と保護者、子どもに大きな負担となってきました。

この状況を受け止め、裏面の4項目について要望します。



要望項目②

学童クラブの家賃の保護者負担金が多い。補助金の上限を20万円越えのところには加算できるようにし、更新料もお願い！

要望項目③

指導員が安心して長く働けるように、雇用基準を定め、かつ経験給制度を実施してほしい！

要望項目①

児童数の増減や物価高騰に影響されずに安定した運営ができる補助金加算を！

ともに育ち・成長を感じます

要望項目④

経済的な理由で学童が利用できないことがないように、保育料減免補助金を拡充してください！



2024年秋～学童保育の署名は今年で48年目を迎えます。

この間、指導員と保護者が学童保育の充実のために力を合わせて前進してきました。そして市民の皆様の協力の下に、昨年は12万筆にせまる署名を集め、学童保育予算の増額につなげることが出来ました。ご協力に感謝いたします。

インターネットを使った署名も同時で行えます。
右のQRコードを読み込んでください。



ネット署名はこちらから



Word・Excelファイルはこちらから

